

わがクラブの**人気プログラム**

～ふくつ総合型地域スポーツクラブ ドリームスポーツネットワーク～
(福岡県福津市)

ビートボクシング

このプログラムは、まさにこのクラブでしか実施することができない内容です。なぜならば、指導の先頭に立っているのが、元WBC世界フェザー級チャンピオンの越本隆志(こしもとたかし)さんだからです。

なぜ越本さんが、総合型地域スポーツクラブの指導者として関わるようになったのかといえば、クラブの沖祐一(おきゆういち)代表と同年ということもさることながら、青年会議所の活動などを通じて、地域への思いを共有したからに他なりません。

本クラブの理念は、スポーツ振興を手段として地域貢献を果たすことです。特に地域の子もたちに「この福津のまちを好きになって欲しい」という思いがあります。

沖代表は「このまちは歴史的に日本の要ともいえる出来事があったり、潜在的な資源も沢山眠っているんです。グローバルな情報社会だからこそ、アナログなスポーツを通じて、地域に触れて欲しい」と。

その資源が越本さん自身であり、越本さんもまた「自分は地域に支えられて世界に行くことができた」という思いがありました。それが、このクラブにおけるビートボクシングのプログラムに繋がったわけです。



ビートボクシング:先頭にいるのが越本さん

音楽に合わせ、3分間のエクササイズと1分間の休憩を繰り返すプログラムで、ラウンドごとにボクシングの基礎的な動きを練習していきます。子どもたちは楽しみながら、それでいてしっかり体づくりにもなり、しかも世界レベルの動きを見ることができるわけです。子どもたちを連れてきた親御さんたちも後ろでつられて見よう見まねの動きを始めたりしているとのこと。今後は親子でできるプログラムも考案していこうとのこと。

このクラブでは他にも、地域の特性を生かし、乗馬やスナッグゴルフ、みかん狩りウォーキング、餅つき大会、ソフトバンクホークスやアビスパ福岡の協力による教室の開催、学校の授業や部活動支援など、クラブ会員だけでなく、地域住民のために行政や体育協会、学校と協働し企画を行っています。



乗馬:馬のお世話の仕事



スナッグゴルフ



餅つき:子どもバージョン

「ビッグクラブにしなければならないという思いはありません。そうなったとしてもそれは結果論になるかもしれませんね。それよりも1人でも多くの子どもたちが、このまちを好きになって、それをまた次の子どもたちに伝えていくという、最適な仕組みがこのクラブでできたらいいと思っています」と沖代表。

ちょっとメタボ気味な自身のウエストを気にしながら、子どもたちと一緒にビートボクシングに汗を流し、そのやや滑稽な姿に福津の子どもたちも笑顔になっていたのです。

内田 満 福岡県クラブ育成アドバイザー



【ふくつ総合型地域スポーツクラブ

ドリームスポーツネットワーク プロフィール】

- 1. 設立** 年月日：平成 22 年 3 月 27 日
経緯：行政との協働事業の構想をもとに、平成 20 年度から育成指定クラブ・創設支援クラブとして 2 年間の準備を経て設立。
- 2. 地域** 人口：福岡県福津市。人口 55,700 人（平成 24 年 1 月現在）。
特性：平成 17 年に 2 町が合併して誕生。福岡市と北九州市という 2 つの政令指定都市のベッドタウン的な土地柄でもありながら、国定公園に指定されている海岸や有名な古墳群などもあり、地域の潜在的な資源は豊富である。
- 3. クラブ** 会員数：66 名（平成 23 年 10 月 1 日現在）
特徴：子どもたちの体験的な教室が多く、また地域イベントや学校との協働事業をよく行っている。
予算規模：500 万円（平成 23 年度）
- 4. 連絡先**
〒811-3226 福岡県福津市小竹 1-4-1（宗像ゴルフセンター内）
TEL/FAX 0940-42-2663
E-mail: dsn_smile@yahoo.co.jp
URL : <http://fs-club.jp/dream/>

関連リンク：内田満氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/40.html>